



建国記念日に思う

理事長 森 勉

最近の私の日課は、朝5時頃に起き2時間ほど散歩や体操、その後テレビを見たり庭いじりをしたり本を読んだり、晴耕雨読です。また、コロナ禍、月に数回各種団体の会議等に参加したり下手の横好きな月一ゴルフを楽しんだりしています。現役時代と異なり義務も責任もそして元気もなく、家族の幸せを願ひ孫の成長に目を細める穏やかなものですが、御多分に洩れず「近頃のマスコミは！」と憂い嘆き年寄りの冷や水と笑われながらも、建国記念日には定かでない国の成り立ちに憤りこの国の行く末を一人勝手に心配する老いの日々です。わが国は如何なる国と比較しても自由で平等で豊かで安全で美しい素晴らしい国ですが、取り返しのつかない大きな問題を抱えています。それは明治維新から約一世紀弱の間、度重なる戦争等で多くの代え難い優秀な人材を失ってしまったこと、建国以来千数百年の歴史上初めて大東亜戦争において無残な敗北を喫し国民の心の奥深いところにして簡単には癒やせない致命的な傷を負ったこと、占領軍による民主化という名の下のわが国の弱体化政策により日本民族としての誇

りや自らの歴史観を失ってしまったことです。

わが国の山河には、春新緑に萌え、夏緑滴り、秋紅葉に染まり、冬雪化粧する美しい四季の移ろいがあり、北は流水のオホーツク海から南は珊瑚礁の沖縄、美海ちのうみまで南北に長い列島を親潮・黒潮が巡る豊穡の海があり、人々は豊かな自然の恵みに感謝し、地震・津波・台風・洪水・火山等の自然の脅威に身を委ねて暮らしています。また、現在は遺跡であるピラミッドを造ったエジプト古王国もコロッセオを造ったローマ帝国も歴史の遙か彼方に滅亡しましたが、わが国の仁徳天皇陵は古の遺跡ではなく今も宮内庁が管理している皇室の陵墓です。

わが国の人々は、人もまた自然の一部であると信じ自然への感謝と畏怖そして他者への思い遣りを心に抱き、盆・正月には祖霊を祀る先祖崇拜の源にある家族主義に依拠した長い歴史と文化・伝統を大切にしています。米国は価値観の異なる人達が集う歴史の新しい法治国家で訴訟が多いようですが、わが国は法の世話になる前に時には煩わしくも感じる道徳・習慣・仕来り等により社会生活が営まれており争い事は米国に比較して少ないようです。厳しくも美しく豊かな「自然との共生」、建国以来千五百年以上に渡って断絶したことの無い「国家の継続」というわが国の貴重な価値観を継承したものです。